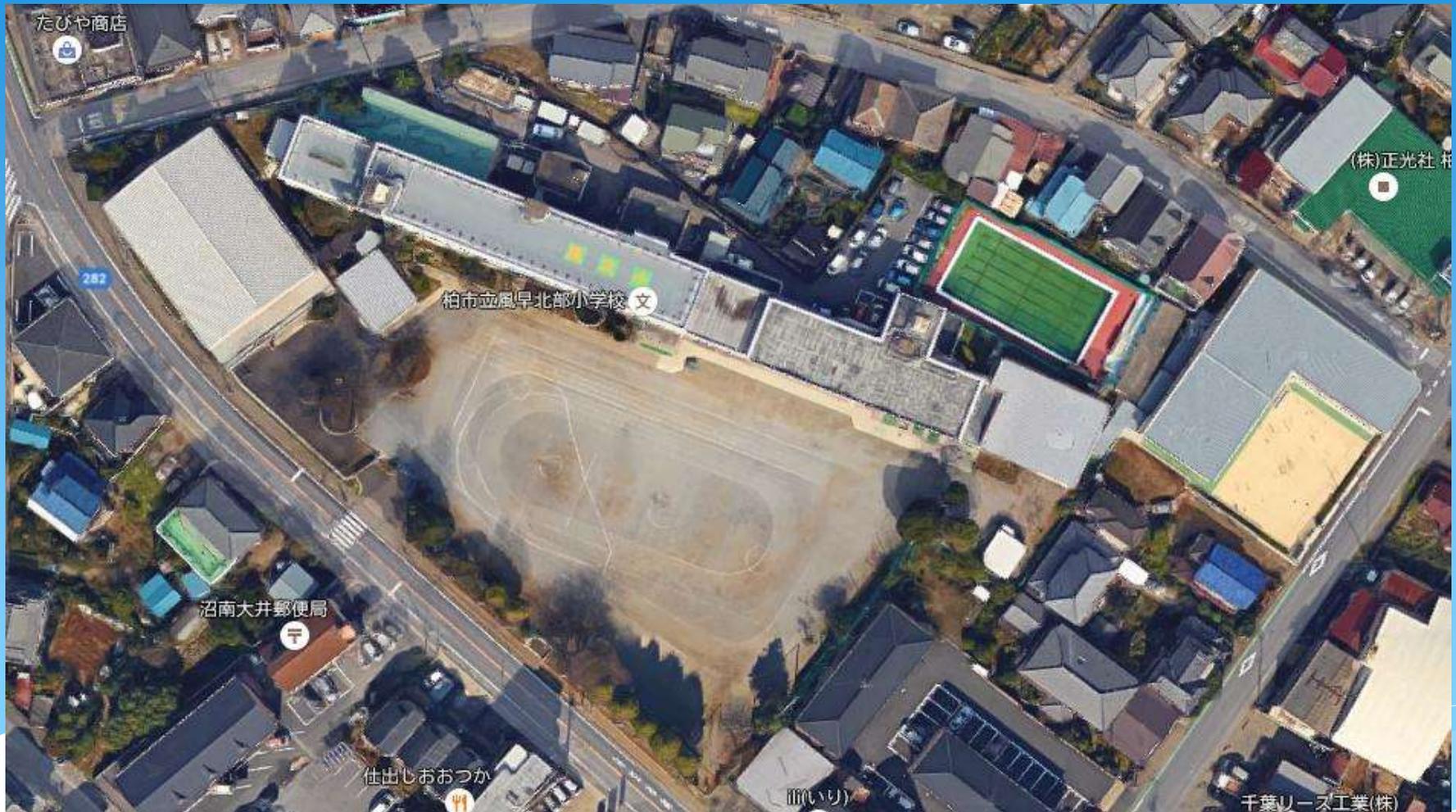
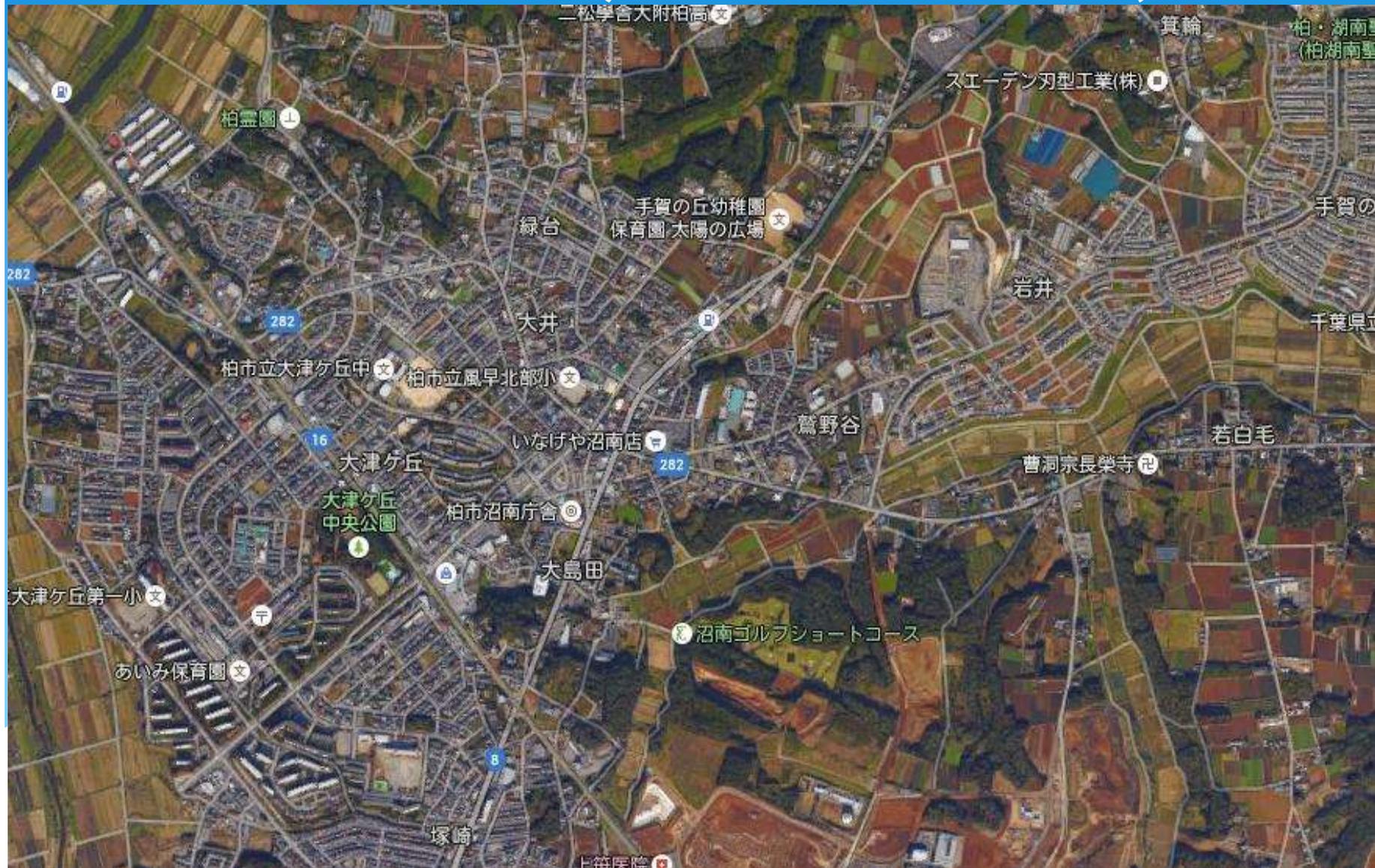


風早北部小学校(2016年 平成28年)



児童数869人 27学級

学校のまわり(2016年 平成28年)



2～6年前 (2010～2016年)

児童がきゅうげきにふえる

- 平成22年 3年生使用教室と
コンピュータ室使用開始
耐震【たいしん】工事
- 平成25年 新図書室使用開始
- 平成26年 4年生教室使用開始

児童数611～817人

わんぱくランド(5年前 平成23年4月てっきょ)



6年生が入学してまもなく。児童数677人

10年前 (2006年 平成18年)



開校60周年。児童数506人

11年前 (2005年 平成17年)

学校名が変わる。
沼南町と柏市が合併

沼南町立風早北部小学校

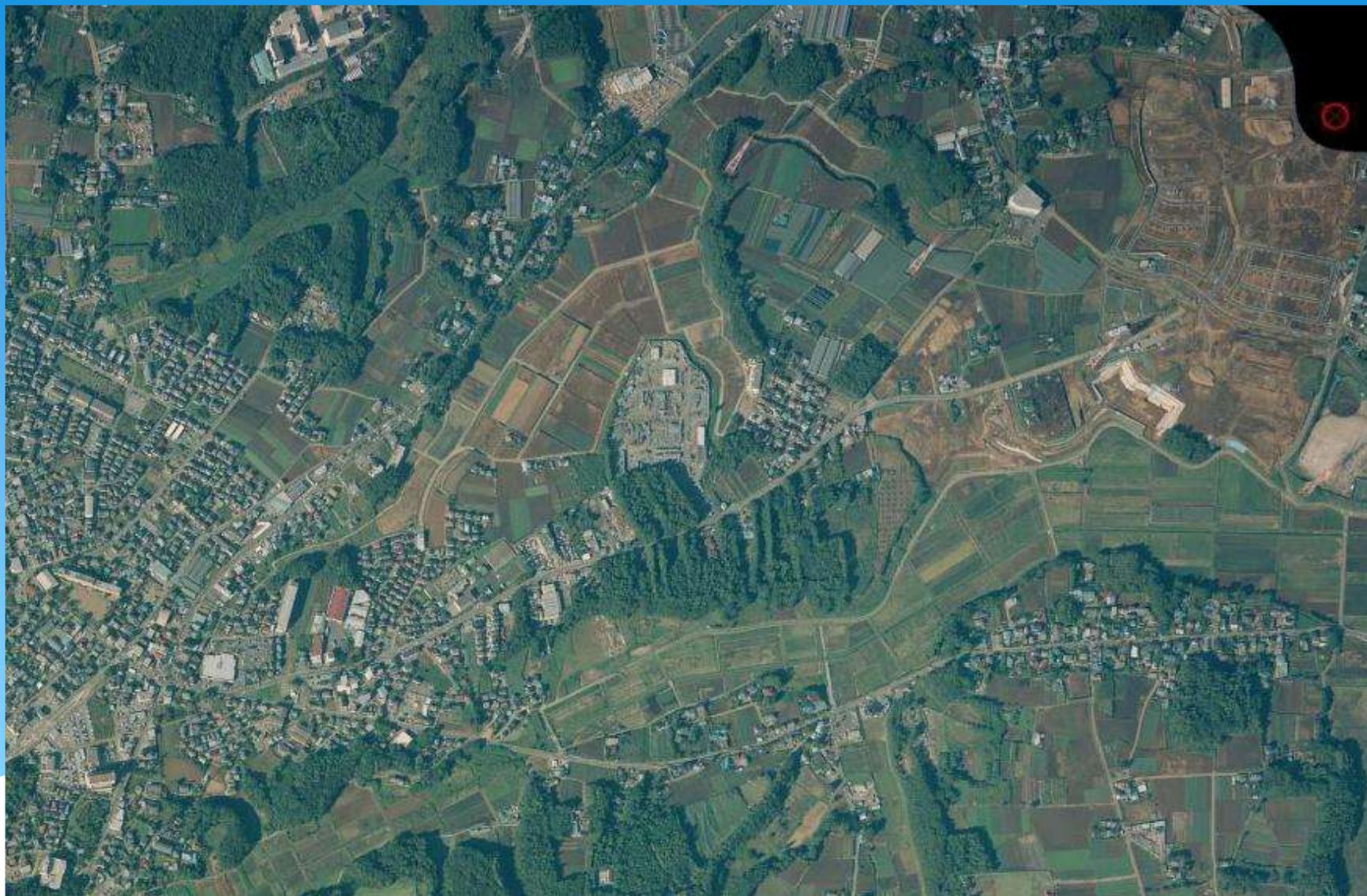


柏市立風早北部小学校

北部小にはまだ前の名前が残っているものがある。

児童数355人

12年前(2004年 平成16年)



児童数364人 13学級

32年前 (1984年 昭和59年)



▲ S. 59 わんぱくランド完成

児童数603人

34年前 (1982年 昭和57年)



▲ S. 57 第 1 回 風北まつり

児童数538人

38年前 (1978年 昭和53年)

昭和52年 児童数633名

大津ヶ丘団地ができ、たくさんの子どもが
はいつてくることがわかった。



風早北部小学校から、

大津ヶ丘第一小学校

大津ヶ丘第二小学校

が分かれる。

児童数506人

風北小の学区ってどんなところ？



地名の由来

大井「井」はせき止める堀という意味があり、手賀沼と湿地帯（谷津田）の境を築いて、その水をせき止め、新しい田んぼを作ったことから。

箕輪「大い」道の交叉するところ「箕路交」箕輪「突き出した丘の圍りが、箕のへりに似ていたことから。

五条谷「細長い谷が、何本も入りこんでいるようすから。

緑谷「旧大井が新しい住宅地になり、地名が変わる。（平成3年5月25日）

岩井「岩井を開いた人が石井→岩井になる。

大津ヶ丘「将門記」の中、大井の津より「大津」「丘」をつけて大津ヶ丘になる。

塚崎「前原公園（現大津ヶ丘）に大きな塚があり、大井から見て塚の先（崎）にある。



旧南町には昔、陸前浜街道という大切な道が通っていました。旧水戸街道のバイパスであったこの道は、あの水戸黄門さんも通ったかも知れません。

39年前 (1977年 昭和52年)



児童数633人

42年前 (1974年 昭和49年)



児童数506人

47年前 (1969年 昭和44年)

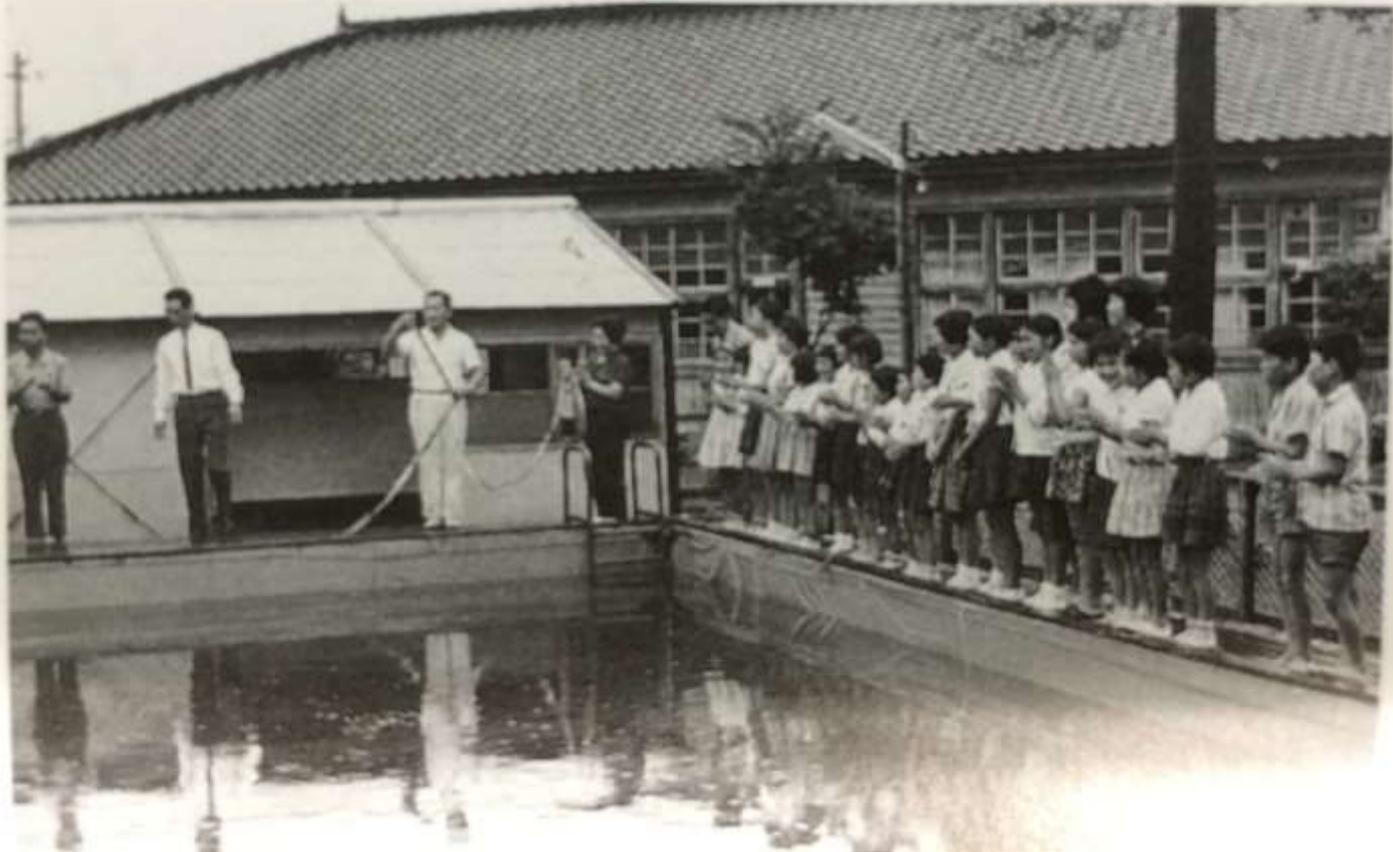


▲昭和44年に完成した新校舎。音楽室までの建設

5年後に増築。児童数339人

51年前 (1965年 昭和40年)

▼ S. 40 ビニールプール完成



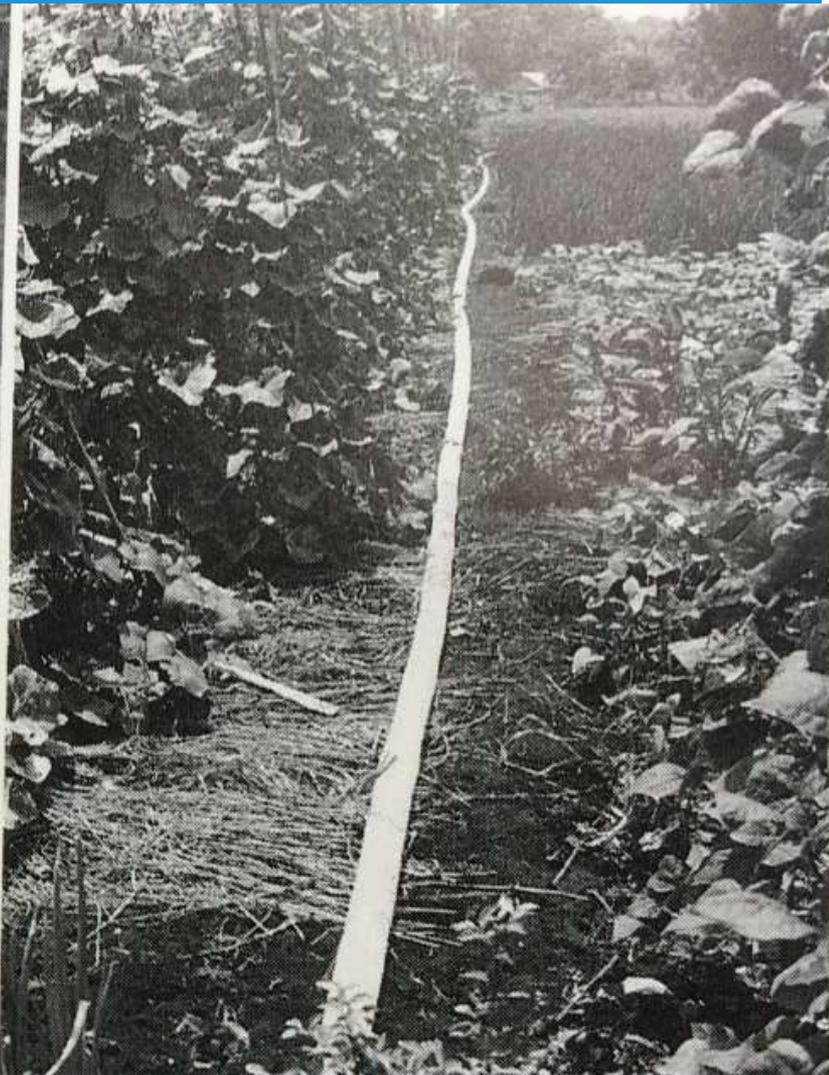
児童数353人

51年前 (1965年 昭和40年)



▲PTAのプール監視

給水は庁舎からビニールホールで▶



児童数353人

52年前 (1964年 昭和39年)



東京オリンピック。校歌と校章ができる。完全給食が始まる。 児童数355人

53年前 (1964年 昭和38年)

学校名が かわる。
風早村と手賀村ががっぺい

ここは風早村だった！
風早村立風早北部小学校
↓
沼南町立風早北部小学校

児童数371人

56年前 (1960年 昭和35年)



児童数408人





70年前 (1947年 昭和22年)

風早北部小学校ができる

昭和22年5月10日

風早村立風早小学校



6月30日

風早村立風早**北部**小学校

風早村立風早**南部**小学校

にわかれる

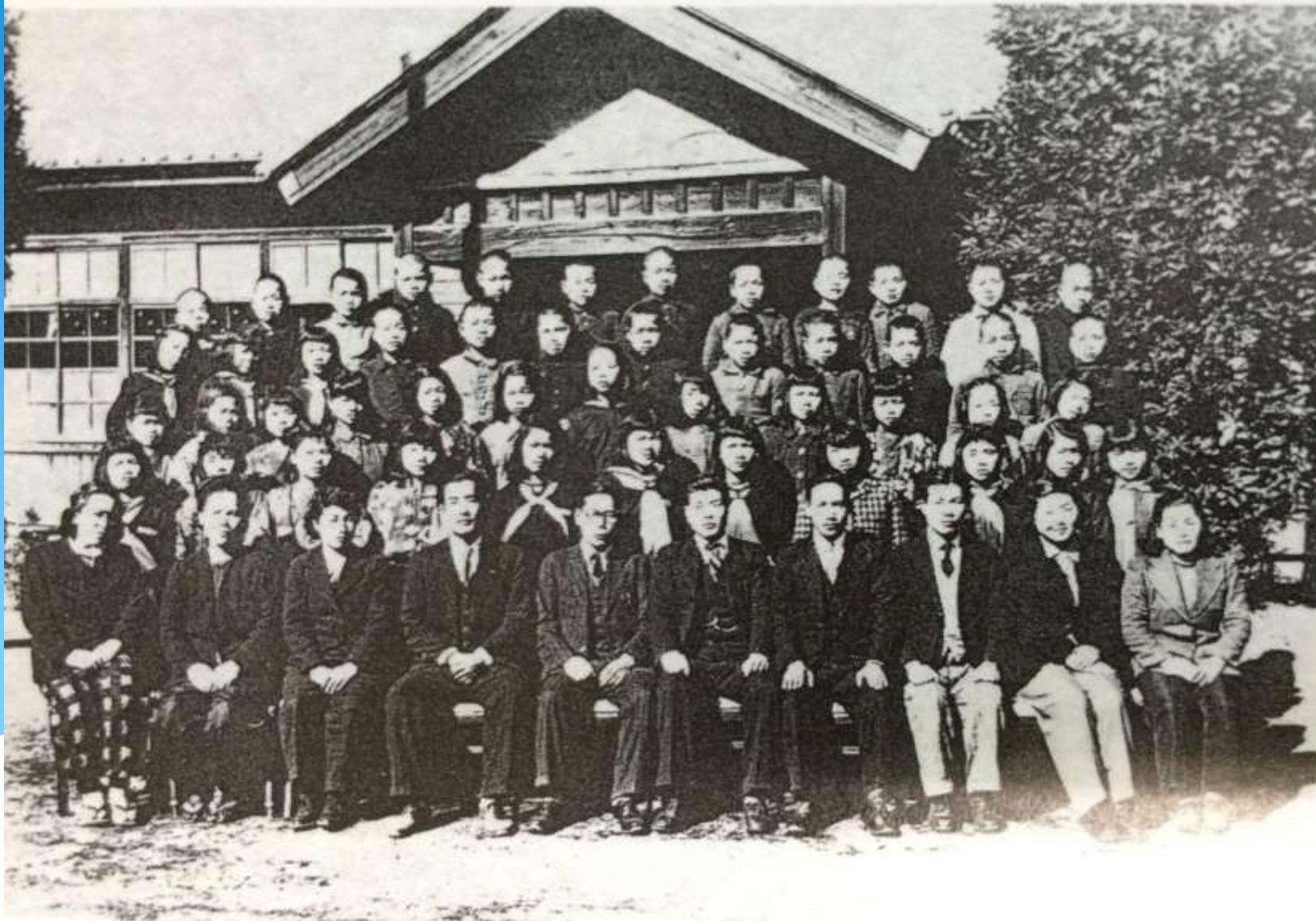
児童数355人

70年前 (1947年 昭和22年)



児童数355人

70年前 (1947年 昭和22年)



いちばんはじめは、144年前 **大井学校**

- 144年前 1872年(明治5年) **大井学校**・箕輪学校創立
- 143年前 1873年(明治6年) 大井学校開校 稲荷神社
となりの不動堂を仮校舎
- 142年前 大井学校が妙照寺境内に移転
- 136年前 今の場所に校舎を新築
- 105年前 **風早尋常小学校大井分教場**
- 75年前 **風早国民学校大井分教場**
- 70年前 風早村立風早小学校
風早村立風早北部小学校
- 53年前 **沼南町立風早北部小学校**
- 11年前 **柏市立風早北部小学校**



ひとりひとりが、ゆめをもち がんばる学校

